

一西だより



豊川市立一宮西部小学校通信
令和7年6月30日 第10号
発行;校長 村上謙一

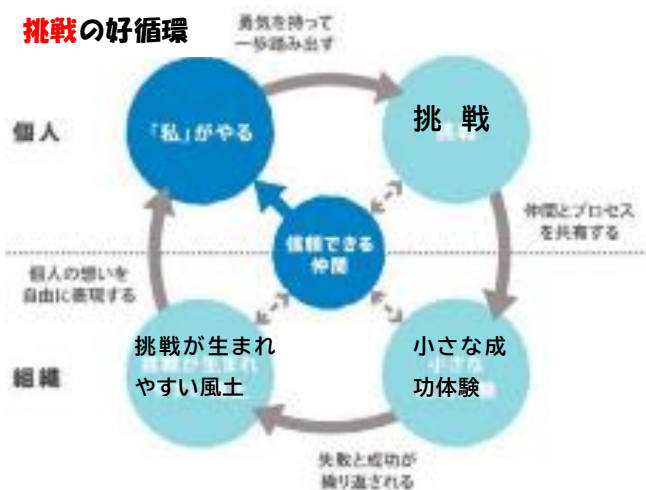
【2年生 まちたんけん=自分の考えをもつ力】

つゆ空の合間をぬって、2年生がまちたんけんに出むきました。こうえんに生きものを見つけた子、うつくしいあじさいを見つけた子、人によって見つけるものはさまざまです。あなたは何かを見つけてましたか？



【もりあげ隊が動き出す=挑戦する力】

挑戦の好循環



↑ 元サッカー日本代表監督岡田武史さんの講演から引用

もりあげ隊の子どもたちが一斉下校について、みんなが気持ちよく集まれて、素早く下校できる取組を考えてくれています。学校の課題を見つけ、自ら解決していく素晴らしい取組です。大切なのは、大人を頼らず、まず自分でやってみること。先生やサポーター(地域の大人)はみなさんの**挑戦**に伴走します。

【PTA役員・常任理事会=当事者意識】

6月18日(水)、資源回収、通学路安全点検、夏休み巡回指導、保健集会、次年度の通学班編成、防災頭巾の準備、120周年事業、チーム担任制の経過についての協議を行っていただきました。



【クラブ活動】

6月23日(月)、高学年の児童がみずから選んだ活動を楽しんでいます。本年度2回目の活動です。



【野外教育活動=他人を大切にする力・チャレンジする力】



6月25日(水)~26日(木)、きららの里で5年生が野外教育活動を行いました。初めて親元を離れた生活を経験する子も大勢います。夜はちょっと心細くなった子もいるでしょう。

自分たちで創り上げた2日間の学び。野活では「他人を大切にする力、チャレンジする力」を伸ばすことが目的でした。スローガンは「苦手によりそい仲間とチャレンジ」でした。あなたはどの力を伸ばせましたか？

「〇〇の活動中に、△△なことがあったけど、●●することができた。●●できたのは▲▲する力が伸びたからだと思う。」こんなふうに、自分の行動や気持ちを、文字や言葉で伝えられると素晴らしいですね。

みなさんのおかげで、けんさんも2日間いっぱい楽しんで、学びました。5年生の子どもたち、保護者の皆さん、バスの皆さん、きららの里のスタッフ、一緒に行った先生方、るすを守ってくれた先生方と児童の皆さん、ありがとうございました。